（様式）

令和６年度 やまぐち自動車産業電動化イノベーション等促進補助金事業計画書

　　年　　月　　日

山口県知事　　　　　　　　　様

申請者

所在地

名　称

代表者

　令和６年度のやまぐち自動車産業電動化イノベーション等促進補助金の交付を受けたいので、次のとおり事業計画書を提出します。

記

１　事業の名称

|  |  |
| --- | --- |
| 事業の名称 |  |

２　事業区分

　　電動化関連枠

３　補助事業の目的及び内容

　　別紙１「補助事業計画書総括表」、別紙２「補助事業計画書（電動化関連枠）」及び別紙３「補助事業に係る収支予算書」のとおり

※　県の担当から補助金の諸連絡をする際の窓口となる担当者等を記載してください。

（連絡担当者）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 所属 |  | 電話 |  |
| 部署 |  | ＦＡＸ |  |
| 職・氏名 |  | e-mail |  |

（注意）着色部分は記入に際しての留意事項又は記載例ですので、提出時は削除してください。

別紙１

**※事業計画の総括表となりますので、１枚に収まるよう作成してください。（各欄の幅は調整可）**

補助事業計画書　総括表

|  |  |
| --- | --- |
| 事業の名称 | ※　公表を前提とした事業名称（技術の秘匿性等を踏まえた名称） |
| 補助事業者 | ※　研究開発グループで事業を行う場合は、研究開発グループ構成員も記載してください。 |
| 概要 |  |
| ※　補助事業の概要を200字程度で簡潔に記載してください。 | |
| 事 業 区 分  (該当枠に○印) | 電動化関連枠・脱炭素関連枠 |
| 事業実施  体制 |  |
| 事業期間 | ※　○年○月～○年○月  ※　特に必要と認められる場合を除き、事業期間は、単年度を原則とします。  　　複数年度計画の場合は、併せて研究開発が長期に渡る理由を記載してください。 |
| 補助申請額 |  |
| （単位：千円）   |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | | 区　分 | 年度 | 年度 | 年度 | 合計 | | 補助事業に要する経費  ※　複数年度計画の場合は、総額及び年度毎の内訳を記載してください。  ※　「補助事業に要する経費」欄は、補助対象経費の他、当該事業全体に係る経費額を記載してください。 |  |  |  |  | | 補助対象経費 |  |  |  |  | | 補助金交付申請額 |  |  |  |  | | |
| 事業の内容・目標 | ※　研究開発の**【内容】及び【目標】**について簡潔に記載してください。 |
| 技術の新規性・優位性 | ※　研究開発の**【新規性】、【優位性】**について簡潔に記載してください。 |
| 事業化の  見通し | ※　事業化の**【実現性】、**事業化に向けての**【計画】**等について簡潔に記載してください。 |
| 地域経済への波及効果 | ※　**【雇用計画】、【設備投資】、【新事業展開】**等の波及効果について簡潔に記載してください。 |
| その他  特記事項 | ※　その他、**【アピールする点】、【特記すべき点】**があれば記載してください。 |

別紙２

**※ 各項目とも、適宜、枠の大きさを調整し、行追加して記載してください**

補助事業計画書（電動化関連枠）

１　現状・課題

|  |  |
| --- | --- |
| 現状 |  |
| ※　現在、事業をとりまく現状や環境等がどうなっているのかを記載してください。  例：**【現在の市場規模】、【技術水準】、【既存技術の状況】**等 | |

|  |  |
| --- | --- |
| 課題 |  |
| ※　現状の中から、課題や問題となっている点について記載してください。 | |

２　事業の内容

|  |  |
| --- | --- |
| これまでの  研究開発の状況 |  |
|  | |

※　課題解決に向けて、基礎研究など、これまで取り組んできた【**研究開発の内容・状況・成果】**について記載してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 事業の内容 |  |
| 全体事業内容  ※ 例：事業期間が３年間の場合  【全体工程表】   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | | 年度  項目 | 年度 | | | 年度 | | | 年度 | | | |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | | --- | | 【事業内容】  ※　課題解決のため、本事業で**【何を】、【どのような手段・手法】**で行おうとしているのかを、**【工程表】**に従って、**【図、グラフ、表】**等も用いて、わかりやすく記載してください。 | | 【目標・期待される効果】  ※　本事業における**【目標】**や**【研究開発成果（技術水準、性能等）】**について記載してください。また、研究開発成果は**【何ができ】**、**【どのように活用】**されるのかを記載してください。 |   年度別事業内容  ◎　　　　年度  ※　申請者の計画期間に応じて、年度毎に作成してください。2カ年計画であれば、その年度ごと作成して下さい。  【工程表】   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | | 月  項目 | ４  月 | ５  月 | ６  月 | ７  月 | ８  月 | ９  月 | 10  月 | 11  月 | 12  月 | １  月 | ２  月 | ３  月 | |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | | --- | | 【事業内容】  ※　年度ごと（及び研究グループ構成員ごと）に、**【何を】**、**【どのような手段・手法】**で行おうとしているのかを、**【工程表】**に従って、**【図、グラフ、表】**等も用いて、わかりやすく記載してください。 | | 【目標・期待される効果】  ※　年度ごと（及び研究グループ構成員ごと）に、どこまでの水準を目指しているのか、**【目標】**、**【研究開発成果（技術水準、性能等）】**について記載してください。 | | |

|  |  |
| --- | --- |
| 研究開発の  先導性・先進性 |  |
| ※　事業を実施する上での**【先導性・先進性】**は何かを、わかりやすく記載してください。  また、既に市場にある技術や製品との**【違い】**や、これに対する本事業で取り組む研究開発の**【新規性、優位性】**（特徴、アピールポイント）等も記載してください。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| 研究開発体制等 |  |
| 【体制図】   |  | | --- | | ※　研究開発の**【実施体制】**や外部からの指導体制等について、具体的に、分かりやすく記載してください。 |   【構成メンバーの概要】  ※　研究開発グループで実施する場合、各構成員がどのような形で参画するのか分かるように記載してください。   |  |  | | --- | --- | | 名称 |  | | 事業概要 |  | | 主な役割 |  |   【その他体制面での特徴等】  ※　特記事項があれば記載してください。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| 経費内訳 |  |
| 【全体計画】  ※　研究開発に係る経費（複数年度計画の場合、全体計画と年度別計画）を記載してください。  　今年度の詳細は、別紙３（補助事業に係る収支予算書）のとおり。  　　　　　（単位：千円）   |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | | 区　　　分 | 補助事業に  要する経費 | 補助対象経費 | 補助金交付申請額 | | 年度 |  |  |  | | 年度 |  |  |  | | 年度 |  |  |  | | 合計 |  |  |  |   　■収入内訳  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）   |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | | 区　　　分 | 補助事業に  要する経費 | 資　　金　　内　　訳 | | | | 県補助金 | 自己資金 | その他  （借入金等） | | 年度 |  |  |  |  | | 年度 |  |  |  |  | | 年度 |  |  |  |  | | 合計 |  |  |  |  | | |

３　事業化の見通し

(1) 事業化する市場の動向分析

|  |
| --- |
| ※　事業化する**【市場の動向分析】**について記載してください。 |

(2) 研究開発成果の事業化

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 【事業化のイメージ及び実現性】   |  |  | | --- | --- | | 製　品 |  |   ※　最終的に何を事業化し、研究開発・実証試験後にどのような**【工程】**で取り組むのか、また、いつまでに、どのように市場シェアを獲得し、どれくらいの**【売上】**を見込むのか、**【設備投資】【雇用計画】**も併せて、わかりやすく記載してください。  【事業化までの工程】   |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | | 計画内容 | 年度 | 年度 | 年度 | 年度 | |  |  |  |  |  | |  |  |  |  |  | |  |  |  |  |  |   【事業化の効果】   |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | | 区分 | 年度 | 年度 | 年度 | 合計 | | 売上 |  |  |  |  | | 設備投資 |  |  |  |  | | 雇用 |  |  |  |  |   【県内経済への波及効果】  ※　事業化後に県内経済へどのような波及効果があるのか記載してください。 |

(3) その他特記事項

|  |
| --- |
| ※　その他、補助事業の成果として特記すべき内容があれば記載してください。 |